

第14回泊地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成29年10月12日（木） 14：00～14：30

2. 場 所

テレビ会議

3. 参加機関

：内閣府、北海道、北海道警察、岩内・寿都地方消防組合消防本部、羊蹄山ろく消防組合消防本部、北後志消防組合消防本部、海上保安庁、防衛省、原子力規制庁、経済産業省、北海道開発局

オブザーバー：泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、北海道電力株式会社

4. 議 題

- (1) 「泊地域の緊急時対応」の充実化について
- (2) その他

5. 概 要

- (1) 「泊地域の緊急時対応」の充実化について

内閣府から、泊地域の緊急時対応の主な改定項目について、以下のとおり説明を行った。

○複合災害時における防護措置に関する考え方の明確化

複合災害時において、自然災害による差し迫った危険がある場合には、生命の安全確保を優先することの明確化について

○バス避難時における避難誘導の円滑化

バス集合場所内のレイアウト図等の掲示及びバス順路の明確化について

○避難状況の把握・渋滞緩和対策の強化

ヘリテレ伝送システムを用いた災害情報の収集及び渋滞緩和対策の実施について

○UPZ 内の一時移転等における福祉車両の確保

UPZ 内における一時移転等の際の福祉車両数の整理について

○緊急時モニタリング体制の強化

電子線量計の追加整備について

○原子力災害時における医療体制の連携・強化

原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関の指定等による原子力災害時における医療体制の連携・強化について

○安定ヨウ素剤の配備等の充実化

乳幼児向けゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄及び配布並びに国による安定ヨウ素剤の備蓄について

○放射線防護施設の充実化

新たな2つの放射線防護施設の整備について

(2) その他

北海道から、平成29年度北海道原子力防災訓練の訓練内容の検討状況等について説明を行った。

以 上